

【Shopify】Easy Lockdown使用時に会員専用の内容が一瞬表示される挙動の対応について



shopify



Easy Lockdownとは

Easy LockdownとはNexusMedia社が開発した Shopifyのアプリで、「顧客別のアクセス制限」機能をストアに導入することができるアプリです。特定条件のユーザーにのみ、指定したページへのアクセスを許可することができたり、ログインしている顧客 /ユーザーのみに、取扱商品の価格やカートボタンを表示させることができます。

Easy Lockdown使用時の表示に関する挙動

Easy Lockdownを使用してログインしているユーザーに対して会員専用ページを表示しようとする、ログインしていないユーザーに対しても会員専用ページの内容がロード時に一瞬だけ表示されてしまう挙動が発生してしまうことが確認されています。これは、Easy Lockdownによる「ロード時にログイン /非ログイン状態をチェック」→「場合によって表示 /非表示を切り替える」という処理の発生までに少し時間がかかることが原因だと思われます。

挙動に対する対応

デザイン面で強くこだわる場合、サイト遷移時の細かい挙動も気にする必要があるでしょう。しかし、Shopifyのアプリが影響していることもあり、大きな調整は難しいこともあるかと思えます。実際にジュエリー業界の EC運用時、弊社が対応した内容について記載していきます。

【対応例】Easy Lockdownの処理より先にフェードインアニメーションを入れる

先ほど記述したように Easy Lockdownを設定するとロード時にログイン/非ログインを判別する処理が派生します。この処理をアニメーションで視覚的に隠してしまおうという対応です。

○手順1

Easy Lockdownを設定すると theme.liquid > head内に専用のコードが自動生成されます。このコードはかなり head内のかなり上の方に記述されるかつ位置を変更するとうまく処理が効かないことがあるので、この処理が発生する前に bodyに対して透明度 0にするstyleを当てておきます。

```
<head>
  <style>
    body {
      opacity: 0;
      transition: opacity 0.3s;
    }
  </style>
  ここに Easy Lockdownで記述されるコードが入っている
</head>
```

○手順2

あとはsetTimeout()などの非同期処理にて Easy Lockdownの処理後にbodyをフェードインさせます。

```
<script>
  document.addEventListener('DOMContentLoaded', () => {
    setTimeout(() => {
      document.querySelector('body').style.opacity = 1;
    }, 800);
  });
</script>
```

今回はできるだけ工数をかけない対応となりますが、他にも適切な方法がないか随時検証して報告していきたいと思えます。

- 記載されている製品やユーザーに関する情報は事前の予告なしに変更する場合があります。
- 本文中に記載の会社、ロゴ、製品の固有名詞は各社の商号、商標または登録商標です。

ART PEACE

〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿 1-24-16 カルチェ恵比寿 202

<https://artpeace.jp/>
info@artpeace.jp